

輝き ぶれあい 安らぎの都市

平成17年(2005年)

市
報

かすが

2/15号

No.799



春日市のゴミ事情 2

市からのお知らせ 4

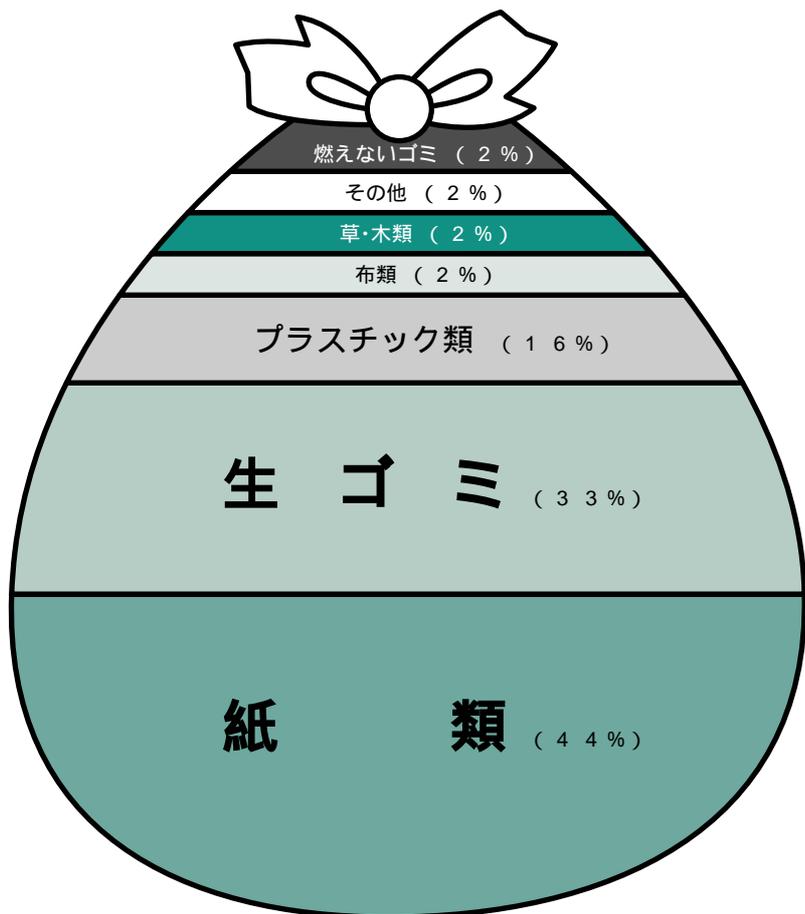
トピックス 7

情報ひろば 8

相談・散歩道 13

まちのニュース 14

燃えるゴミの内訳



春日市家庭系燃えるゴミ種類別内容調査（平成15年実施）

春日市で1日に出るゴミの量は9.7t。
 市民一人当たりで換算すると約900gです。
 ゴミの量は増える一方。
 少しでもゴミを減らし、地球にやさしい生活を送るには
 どうすればよいのでしょうか。

紙・生ゴミの減量推進中

「ゴミの中で一番多く出るのは「燃えるゴミ」。
 中でも、新聞紙や広告、紙オムツなどの「紙類」と「生ゴミ類」が多いことが、上の図から分かります。
 市は、この2種類の減量に重点的に取り組んでおり、10年後の平成27年度までに、市民一人当たり1日約100g減量することを目標にしています。

古紙回収で紙類、ゴミ減量

現在、春日市の古紙回収量は一世帯当たり年間約100kgです。しかし、

春日市のゴミ事情

～地球にやさしい生活を～



市内の地区別 1世帯あたりの古紙年間回収量

～A地区とB地区の場合～



同じ市内で
225kgの差

A地区など

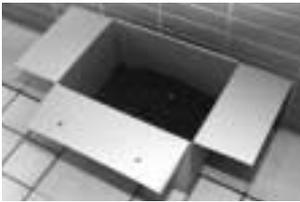
回収量が多い地区は...

- ・常時古紙を持ち込める倉庫がある
- ・定期的(月1回以上)に、回収日を設けている
- ・自治会を中心に、学校や他団体と連携をとって回収している

地域の取組状況によって、その回収量にはかなりの差が生じています。今後、全体で年間150kgまで引き上げることを目標に、地域の取り組みを支援していきます。

これはお勧め！ダンボールコンポスト

家でダンボールコンポストをやっています。ダンボールに、「ピートモス」と「もみがらくん炭」を混ぜたものを入れ、生ごみを投入して混ぜるだけ。ほとんど臭いもなく、簡単にたい肥ができてお勧めです。生ごみの分解が早いときには、1日で影も形もなくなっています。温度を計ると、生き物を飼っているような感覚で続けられますよ。



詳しくは、市環境対策課に問い合わせてください。

ピートモスに替えて(有)共栄資源管理センター☎(592)2502で配布している「緑のリサイクルチップ」も利用できます。



市環境対策課
安部耕平

残った食材などは、たい肥に変えることで有効利用することができます。現在、春日市では、誰でも簡単に、また経済的にたい肥作りができる「ダンボールコンポスト」の普及に努めています。

たい肥づくりで生ゴミ減量

私たちがやっています

～お店の取り組み～

市内各所の店舗でも、環境に配慮したさまざまな取り組みを行っています。

「マイバッグ運動」として、ポイント制のキャッシュバックを実施しています。(A店・春日)

独自トレイを、メーカーと連携して店頭回収し、再商品化を実施しています。(B店・春日原北)

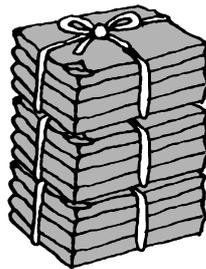
10種類の分別廃棄で、リサイクル化を推進しています。(C店・春日)

化粧水のピンを、100円分のポイントと交換しています。大変好評です。(D店・惣利)

緑の多いきれいな街にしようと、こまめに店の外の掃除をしています。(E店・塚原台)

小学生を対象に、環境学習の場として店舗を提供する「エコ・ニコ学習会」を実施しています。(F店・春日原北町)

紙回収に出しましょう。



「ゴミを減らすこと」は、そんなに難しいことではありません。日々の生活の中で、ほんの少し工夫するだけで、ゴミは3割減るとも言われています。あなたも今日からゴミ減量を始めてみませんか。 unnecessary things are not bought. Also, food waste is reduced and consumption period limits, etc. are eliminated. Recycling of paper is possible. The area group is recycling paper. Paper is recycled in the area group. Paper is recycled in the area group.

ゴミ減量にもう一工夫

生ゴミを出す際は、しっかりと水切りをし、含まれる水分量をできるだけ少なくしましょう。

レジ袋もゴミになります。買い物にはマイバッグを持参しましょう。店舗によっては特典がある場合も。過剰包装も断りましょう。

色付きのトレイや牛乳パックは、自主回収しているお店に持っていきましょう。ゴミは正しく分別しましょう。正しく分別されていないゴミでは、リサイクルができません。



問い合わせ先

環境対策課ごみ減量担当

☎(584)1111 ☎(584)1147

募集します

春日市嘱託職員

介護支援専門員

業務内容 要介護・要支援認定のための訪問調査や
介護サービス計画作成などの相談業務

対象 次のいずれにも該当する人

▷ 介護支援専門員資格取得者または3月末までに介護
支援専門員実務研修終了見込み

▷ 看護師の資格を有する

▷ 普通自動車運転免許（AT車限定可）を有する

採用期間 4月1日～平成18年3月31日（1年間）

勤務日数 週5日

勤務時間 午前8時30分～午後5時

報酬 月額21万9,500円（社会保険・有給休暇あり、
交通費・賞与支給なし）

募集人員 2人程度

選考方法 面接（3月中旬を予定）

応募方法 3月8日（火）（必着）までに、履歴書を郵
送または直接窓口に提出する

応募・問い合わせ先 介護保険課介護保険担当（〒
816 8501春日市役所）

☎(584)1111 ㊟(584)3090

小・中学校校務員（補充登録）

業務内容 市内の小・中学校での校務業務（中学校
はパソコンを使用する事務補助業務を含む）

欠員が出た場合に採用します。

対象

▷ 小学校 普通自動車運転免許を有する人

▷ 中学校 パソコンが使える人

採用期間 4月1日～平成18年3月31日（年度中途採
用の場合は前任者の残り期間）

勤務日数 週5日

勤務時間 午前7時30分～午後5時（学校によって異
なる）

報酬 月額15万円（社会保険・有給休暇あり、交通
費・賞与支給なし）

選考方法 面接

登録方法 随時、登録申込書（市販の履歴書でも可）
を郵送または直接窓口に提出する

登録・問い合わせ先 教務課庶務給食担当（〒816
8501春日市役所）

☎(584)1111 ㊟(584)1153

よりよいコミュニケーションのとり方 コミュニケーション考座

人と人との出会いを大きく左右する「コミュニケーション」。家
庭や地域、サークルなど、さまざまな場所でよりよいコミュニケー
ションをとるために、ぜひ参加してみませんか。参加は無料です。

日程・演題・講師

▷ 3月9日（水）「私が変わるとあなたが変わる」

講師 長阿彌幹生さん（教育文化研究所代表）

▷ 3月16日（水）「自分が変わると地域が変わる」

講師 原口一夫さん（福岡県教育庁福岡教育事務所社会教育主事）

▷ 3月23日（水）「大人が変わると子どもも変わる」

講師 添田謙二さん（ヒューマン コミュニケーション研究所所
長）

時間 午後7時～9時

会場 ふれあい文化センター大会議室（大谷6 24）

定員 50人程度（申込先着順）

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、電話番号、所属してい
る団体があれば団体名を連絡する

申込・問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121 ㊟(593)7380

ご協力ありがとうございました 市民意識調査

昨年11月～12月にかけて、無作
為に選んだ3,000人を対象に実施し
た市民意識調査で、1,176人の皆さ
まから回答をいただきました。あり
がとうございました。

この調査結果を、今後の市政運営
に活用していきます。

なお、集計・分析結果がまとまり
次第、市報やホームページなどで
お知らせします。

問い合わせ先 行政管理課

☎(584)1111 ㊟(584)1145



「(仮称)まちづくり市民活動支援センター」

運営準備委員追加募集

18歳以上で、ボランティアや地域活動に関心があり、意欲がある人を対象に、「(仮称)まちづくり市民活動支援センター」の具体的な運営方法を検討する運営準備委員(無報酬)を追加募集します。会議は月2回程度行います。

応募方法 電話で申し込む

応募・問い合わせ先 地域づくり課

☎(584)1111 ☎(584)1153 ✉tiiki@city.kasuga.fukuoka.jp



「(仮称)まちづくり市民活動支援センター」ただいま、準備中

旧須玖保育所の施設を一部改修し活用するこのセンター。建物は市が整備しますが、運営は市民活動団体が担います。

今秋のオープンに向けて、現在、市民で構成するセンター運営準備委員会が、センターの役割や具体的な機能、運営方法などについて検討を重ねています。

同委員会では、委員会自体が母体となって運営団体を組織することも考えながら、「センターを多様な人々が交流

する場にしよう」「人が集まれば、知恵が集まる。その知恵を活用する場にしよう」など、活発に話し合っています。見学もできます。関心のある人は気軽にのぞいてみませんか。

なお、同委員会で話し合われた内容は、市ホームページで見ることができます。

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/machidukuri/shien/shien.html>

一般競争入札

市有地を売却します

第1種低層住宅専用地域に指定されている土地です。

入札は誰でも参加できます。

物件

所在地 塚原台3 45 1

地目・地積 宅地・235.72㎡

参考価格 69,000円/㎡

現地説明会

日時 2月23日(水) 午前10時～

集合場所 市役所406会議室

事前説明の後、現地(各自移動)で説明会を行います。

なお、この説明会に出席せずに入札に参加した場合は、現地説明事項を了解したものとみなします。

入札会

日時 2月28日(月) 午前10時～

(受付 午前9時30分～)

会場 市役所406会議室

入札参加方法 2月22日(火)までに、入札参加申請書類を直接窓口に提出する

申請書類の入手方法など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 管財課管財担当

☎(584)1111 ☎(584)1145

傍聴しませんか

春日市議会 3月定例会

▷1日(火) 本会議(議案の上程、提案理由の説明など)

▷4日(金) 本会議(議案質疑など)

▷7日(月)～9日(水) 各常任委員会(議案審査)

▷10日(木)・11日(金) 予算審査特別委員会

▷14日(月) 春日原駅前線道路整備事業調査特別委員会

▷16日(水)・17日(木) 本会議(一般質問)

▷18日(金) 各常任委員会(議案審査のまとめ)

▷22日(火) 予算審査特別委員会

▷23日(水) 各常任委員会(閉会中の調査事件の調整など)

▷24日(木) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

日程は、都合により変更になることがあります。傍聴する場合は、事前に問い合わせてください。

問い合わせ先 議会事務局

☎(584)1111 ☎(584)1146

シリーズ ^{しろ} ^{うず} 白水小学校建設

問い合わせ先 教務課施設計画担当
☎(584)1111 ☒(584)1153

市と学校、地域が一体となって運営する「コミュニティスクール」を目指している白水小学校の建築工事实施設計が完了しました。

これから本格的な建築工事に取り掛かりますが、この契約が2月の臨時市議会で承認されれば、3月には施設の概要や工事方法、安全対策などについて住民説明会を行う予定です。

また、学校用地となる整理池の造成工事については、現

在、校舎部分(池の北半分)を埋め立てており、この建築工事の着工に支障を来たすことがないように進めていきます。

なお、運動場部分(池の南半分)の造成は若干遅れそうですが、予定どおり平成18年4月の開校に向けて取り組んでいきます。

周辺住民の皆様には、引き続きご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしく願います。

全国中学校人権作文コンテスト福岡県大会奨励賞

春日北中学校 2年 ^{うらかみ} 浦上みゆきさん

福岡法務局と福岡県人権擁護委員会が県内の中学生から募集した約4万点の人権作文の中から、浦上さんの作品が奨励賞を受賞しました。

「障害者をお世話する仕事につきたい」と言い出した妹との会話によって、自らの偏見に気付いた浦上さんの正直な気持ちが表れた作文です。読んだ感想をお寄せください。
(人権女性政策課)



「優しい心」

私が中学1年生の頃、「私、障害者の人をお世話する仕事につきたい」と妹は笑顔で言いました。母が感心しながら、「どうして」と尋ねました。私は、あきれながら、「また、夢を変えたの」と答えました。「いいじゃん。別に。Aちゃんを見てそう思ったんだから」私は、その言葉を耳にした時とてもおどろきました。

妹が言う障害者とは、耳や目が不自由な人の事ではなく、ダウン症などの障害を持つ人の事だったからです。妹のクラスには、ダウン症を持つ男の子がいて、その子の事を一番分かってあげているのが妹でした。いつも、一緒にいてあげてその男の子も妹の事なら何でも素直に聞いていたようです。また、先生方も妹の優しさに感心していました。私も周りからもよくほめられキラキラ輝く妹のことを、すごい人だと感じていました。しかし、ダウン症などの人のお世話する仕事につきたいというところまで、妹が大きく成長してしまったことが、私には何だか不安になりました。「お姉ちゃんだって『看護師になる』っていう夢があるじゃん」妹は、お母さんをチラッと見て私に言った。「あるよ。でも、それが何」私は、冷たくあたった。それに、お母さんの前で少し照れくさかった。「じゃあ、同じじゃん」妹は、ニマリして言った。「何が」私は、その言葉を発した時、妹の言いたい事が分かった。「人を看護する仕事

でしょ。同じじゃん」と・・・。

私は妹に全て見られているようでイヤだった。だんだんその気持ちは高まっていき、私は自分でも分かっていた事を自分でもただムキになってるだけと分かって言ってしまった。

「病人と障害者は違うよ」

私は、泣きたくてたまらなかった。こんな事を言う人なんて看護師になりたいなんて言う資格ない、と思った。

その時、妹は、「ねえ」ソッと私に話しかけた。そして、ゆっくり言った。「人は皆同じだよ。正常な人も病気の人、障害をもつ人もみんな人は人だから」

私は、恥ずかしかった。あんな事を言った私とこんなすばらしい事を言った妹。

このことがあってから私の思いは変わりました。妹が言うようにみんな同じ人間であって、不便なところを補いあって生きていけばいいのだと考えるようになりました。私も他の人に助けられる事もあるでしょうし、私が助けてあげられる事もあるのだから。一人ひとりが少しだけ優しい心を持つと、この世はもっと良くなると信じています。だから、まず私から始めてみようと思います。そして、周りの人と支え合って生きていこうと思います。

「食育」の大切さを訴える 記事連載の新聞記者が講演

「食卓の向こう側」と題して連載記事を担当し、現代人の食生活に警鐘を鳴らした新聞記者の重岡美穂さんが、1月15日、ふれあい文化センターで講演しました。

これは、地域と子どもたちが食を介して交流する「コミュニティレストラン」づくりに取り組んでいる市教育委員会が、この活動を受け入れる市民に、まず「食育」についてよく知ってもらおうと開いたもの。

参加者は、添加物が体の成長に与える影響などをパネルで分りやすく説く重岡さんに、改めて食の大切さと怖さを思い知らされたようです。

また、講演に続くシンポジウムでは、昨年11月、実際に大谷地区で「コミュニティレストラン」をオープンした春日東中学校の生徒たちによる体験報告も行われました。



記事作成の裏話も交えながら食の怖さを訴える重岡さん

第18回全国都道府県対抗中学バレーボール大会 市内の2選手の活躍で全国制覇！



石橋さん(右)と伊東さん

12月25～28日の4日間にわたり大阪市で行われた同大会で、石橋大志さん(春日南中3年)と伊東正光さん(春日東中3年)が選抜された福岡県代表チームが、見事優勝を成し遂げました。

バレーボール歴は石橋さんが3年、伊東さんが7年。共に中体連での活躍が目にとまり、代表チームに選抜されました。ただ、180cm以上の選手が7人もいる

チームだけに、170cm台の2人のポジションは学校のクラブとはまったく異なります。そんな中、毎週末、県内各高校と練習試合をこなし、全国制覇を目標にチーム力のアップに努めてきました。

専門誌で優勝候補の呼び声が高かった福岡県チームは、予選からの6試合は1セットも落とさず勝ち進んだものの、大分県を相手に迎えた決勝では、初めて2セット目を落としました。しかし、2人は「1セットを取られても『まずい』とは思いませんでした。悪い流れさえ断ち切ってしまうは大丈夫だし、最後の試合なのだから、思いっきりやろうと考えました」と、その時の心境を驚くほど落ち着いて振り返ります。

石橋さんの学校でのクラブ顧問であり、今回、マネジャーとして代表チームを支えた春日南中の平田健一先生は、チームを「手がからず、まじめで、互いに学び合う姿勢がうかがえました。各選手が中学校と代表でそれぞれ培ったものがあっての優勝だと思います」と評します。

大会を通じての感想を、石橋さんは「他県のうまい人のプレーを見ることができて参考になったし、サーブで厳しいコースを突くことができました」。伊東さんは「楽しかったし、サーブカットに自信ができました」と、プレーに対する自信を得た口ぶりで話します。

そんな2人に今後の目標を聞くと「これからもバレーボールを続け、できればプロ選手になりたい」と照れくさそうな様子。身長も含め、まだまだこれから伸び盛りの2人だけに、今後のさらなる活躍が期待されます。

情報ひろば

INFORMATION

春日市役所

☎ 584・1111
URL www.city.kasuga.fukuoka.jp



イベント

市高齢者大学OB

水墨画「墨遊会」作品展

受講生の1年間の主な作品を展示します。入場は無料です。

日時 2月27日(日)～3月13日(日)

午前9時～午後9時(日曜日は午後5時まで)

月曜日は休館です。

会場 クロバープラザ1階ギャラリー(原町317)

問い合わせ先 大賀 おおが

☎(561)3(国兼用)

西部航空音楽隊

第41回定期演奏会

日時 3月11日(金)

午後7時～9時

会場 アクロス福岡シンフォニーホール(福岡市中央区天神)

111

入場は無料ですが、整理券が必要。福岡市内のプレイガイドや楽器店で配布します。詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 西部航空音楽隊広

報係

☎(581)4031

春レクのタベ

社交ダンス交流会

社交ダンスで交流しませんか。申込は不要です。

日時 2月27日(日)

午後5時30分～9時

場所 ふれあい文化センター大会議室(大谷624)

参加費 1,200円(保険料込み)

持ってくる物 ヒールカバー

演技発表を希望する人は、事前に申し込んでください(5組程度)。

申込・問い合わせ先 市レクリエーション協会事務局 合原 あいはら

☎(592)6609(国兼用)

「女性研修の翼」

福岡地区報告会

昨年10月にカナダとアメリカを訪問した平成16年度福岡県女性海外研修事業「女性研修の翼」の研修成果を報告します。

女性問題や福祉、教育関連機関・施設の視察、女性が起業した企業の訪問、現地女性との交流な

どを通じて学んだ先進的な取り組みを聞きに来ませんか。

日時 2月27日(日)

午後1時30分～3時30分

会場 クロバープラザセミナールームA・B(原町317)

問い合わせ先 同実行委員会

☎(643)3391 国(643)3392



スポーツ

みんなプールで楽しくあそぼう

3歳児水なれ教室

水が苦手な3歳児が対象です。プールに入って楽しく遊びながら水に慣れさせます。

日程 3月17日(木)～3月29日(火)の毎週火・木曜日(計4回)

時間 午後3時～5時

場所 市民スポーツセンター温水プール(大谷628)

参加費 1,000円

定員 10人

保護者が同伴して入水する必要があります。

要はありません。申込多数の場合は抽選し、結果は当選者のみ通知します。



子育て

みんなで子育て!

ファミ・サポかすが

「子育ての手助けをしてほしい人(おねがい会員)」と「子育てのお手伝いをしたい人(まかせて・どっちも会員)」が支えあう会員組織「ファミリィ・サポト・センター」が(ファミ・サポかすが)の「おねがい会員」になるための説明会です。

受講は無料で、託児(無料・先着20人)も行います。

日時 3月13日(日)

午前10時～正午

会場 ふれあい文化センター学習室3(大谷624)

申込方法 3月4日(金)までに、電

話がファックスで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

詳しくは、市役所、すくすくプラザ、ふれあい文化センター、いきいきプラザにあるチラシを見てください。

申込・問い合わせ先 ファミ・サポかすが事務局(子育て支援センター内)

☎(584)7700 国(584)7739

離乳食の作り方や進め方 離乳食教室

6～8カ月の子どもを持つ保護者が対象です。

託児(無料)も行います。

日時 3月15日(火)

午後1時30分～3時30分

(受付 午後1時～)

場所 いきいきプラザ(昇町1120)

持ってくるもの 母子健康手帳

エプロン 三角巾 たんずきん 託児

に必要な道具名前を書く

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 2月21日(月)～3月9日

(水)に、電話かファックスで

氏名、電話番号、子どもの

生年月日、託児の有無を伝

える

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134 国(501)0051

「赤ちゃんの歯の手入れ」
歯みがき教室

1歳未満の子どもとその保護者を対象に歯科衛生士が指導します。

参加は無料です。

日時 2月23日(水)

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1

120)

持ってくるもの 母子健康手帳

子ども用歯ブラシ(持つ

ている人のみ)

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134 ㊟(501)0051

福岡東口ターリークラブ

シンボジウム今、親学とは...

子育てに関する講演会とシンボ

ジウムです。入場は無料で、託児

(先着30人・一人100円)も行

います。

日時 3月12日(土)

午後1時～4時30分

会場 福岡市男女共同参画推進セ

ンターアミカス(福岡市南

区高宮3 3 1)

定員

指定席150人(申込先着順)

自由席154人(当日先着順)

指定席を希望する人は、2月

25日(金)(必着)までに、往復ハ

ガキに住所、氏名、電話番号、

職業、子ども同伴の有無(託児

の有無・人数も)、返信面に自
分の住所・あて名を書いて送っ
てください。

申込・問い合わせ先 同クラブ事

務局(〒812 0011福岡

市博多区博多駅前2 18

25ホテル日航福岡内)

☎(482)1109 ㊟(482)1105



講演・講座

一緒に学びませんか

英会話・中国語会話教室

英会話ステップ1(初級)

対象 中学生以上

日程 毎週木曜日

受講料 1万7,500円

中国語会話(初級)

対象 18歳以上

日程 毎週金曜日

受講料 1万5,000円

期間 3月～7月(各20回)

時間 午後7時～8時30分

会場 クローバープラザ(原町3

1 7)

定員 各20人(申込先着順)

受講料は前納です。

なお、2月17日(木)・18日(金)に、

1日無料体験学習を行います。

気軽に参加してください。

申込方法 2月26日(土)までに、電

話かファックスで申し込む
申込・問い合わせ先 春日市国際

交流協会 野田康洋
☎(591)1098(㊟兼用)

独立開業を目指すあなたのための

春日市起業塾

市内に居住または勤務する人

で、これから独立開業を考えてい

る人や開業して6カ月未満の人を

対象にした、「事業を成功に導く

ためのセミナー」です。

税理士や中小企業診断士、社会

保険労務士などの専門家が、創業

に向けた具体的な指導やアドバイ

スを行います。

日程 3月19日(土)・26日(土)(計2

日)

時間 午前9時30分～午後4時30

分

会場 春日市商工会館(伯玄町2

24)

内容 創業の準備と心構え 開

業資金の作り方 創業時の

マーケティング 創業者の

体験談 事業計画の立て

方・まとめ方 創業に必要な

な税務と労務関係の知識

ビジネスプラン(事業計画)

の作成

受講料 2,000円(資料代)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 2月17日(木)以降に、電

話かファックスで住所、氏

名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先
春日市商工会指導課

☎(581)1407 ㊟(575)0702
市地域づくり課

☎(584)1111 ㊟(584)1153

NPO法人全国日本語教師会

「日本語を日本語で教えよう」

日本語のルールと使い方につい

ての講座です。私たちが無意識に

使い分けている日本語のルールを

一緒に考えてみませんか。

日時 3月13日(日)

午前11時～午後0時30分

会場 同会福岡県支部(福岡市中

央区舞鶴1 1 10天神シ

ルバビル2階)

参加費 1,000円

申込方法など、詳しくは問い

合わせてください。

問い合わせ先 同会福岡県支部

☎(722)2273 ㊟(722)2263

春日公民館

インターネット講座

インターネットの仕組みからホ

ームページの検索まで、初心者に

も分かりやすく教えます。

日程 3月3日(木)・24日(木)の毎週

月・木曜日(3月21日(月)を

除く、計6回)

時間 午前10時～正午

会場 同公民館(春日1 1 11)

受講料 1万円

定員 8人(申込先着順)

申込方法 2月17日(木)・24日(木)

に、電話かファックスで住

所、氏名、電話番号を伝え

る
申込・問い合わせ先 同公民館

☎(571)4149 ㊟(571)7921

「2005年」変わる日本経済

春日市商工会講演会

JR九州の初代社長として国鉄

改革に携わった石井幸孝さんの講

演です。受講は無料です。

日時 3月8日(火)

午後2時～3時

会場 同商工会館(伯玄町2 24)

定員 70人(申込先着順)

申込方法 2月17日(木)以降に電話

かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 同商工会

☎(581)1407 ㊟(575)0702

パンコンのデータ管理の留意点

春日市商工会セミナー

受講は無料です。

日時 3月2日(水)

午後7時～9時

会場 同商工会館(伯玄町2 24)

演題 「個人情報保護法の施行と

対策について」各種の情報

やデータの管理は大丈夫で

すか?」

定員 50人(申込先着順)

申込方法 2月17日(木)以降に、電

話かファックスで住所、氏

名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同商工会

☎(581)1407 ㊟(575)0702

筑紫食品衛生協会

食品衛生責任者養成講習会

食品衛生法で設置が義務付けられている食品衛生責任者に必要な知識と技術を身につける講習会です。

対象 食品関係の営業者が従事者

または受講希望者

日時 3月9日(水)・10日(木)

午前10時～午後5時

(受付 午前9時30分～)

いずれか1日のみの受講です。

会場 クロバীবラザ5階セミ

ナールムA・B(原町3

17)

定員 各120人(申込先着順)

受講料 7,000円

申込方法 3月4日(金)までに窓口

で申し込む

申込・問い合わせ先 同協会(大

野城市白木原3 5 25 筑

紫総合庁舎内)



☎(575)5056 (☎兼用)



募 集

西日本スリランカ奨学金協会

生活支援里親募集

昨年末のスマトラ島沖地震による津波で、親を失った多くのスリランカの子どもたちは、現在でも食糧は不足し、教育も受けられない状況です。

そこで、スリランカへの教育支援を行っている同協会は、この子どもたちの生活支援里親を募集します。

会費を支払って会員になることが子どもたちの支援につながります。

会員種別・会費

里親会員(里親一人で里子一人を支援)

年間1万2,000円(支援期間は3年以上)

里子二人以上を支援することもできます。

シエアー会員(里親一人で里子一人を支援)

年間6,000円(支援期間は3年以上)

応援会員

5,000円(1回のみ)

申込方法 ハガキに住所、氏名

会員種別を書いて送り、指

定口座に会費を振り込む

会費振込先 郵便貯金口座

口座番号 17400 512

65451

口座名義 西日本スリランカ奨学金協会

申込先 同協会現地会長 ピータ

1・フェルナンドブレ(テ

0041福岡市博多区

吉塚1 8 27 303)

江口正博

☎(566)8835 (☎兼用)



相 談

福岡家事・民事調停協会

無料調停相談会

夫婦・親子間のもめことや戸籍に関すること、金銭・土地のトラブル、交通事故などの相談に、調停委員が応じます。

日時 2月18日(金)

午前10時～午後3時

(受付 午後2時まで)

会場 中央市民センター2階第1

会議室(福岡市中央区赤坂

258)

問い合わせ先

福岡家事調停協会

☎(71)9651

福岡民事調停協会

☎(781)3141



今日の健康料理
ヒジキ入り
肉団子のスープ

ヒジキは、食物繊維とミネラルの豊富な海藻です。今回は、煮ものではなく、肉団子に使用してみました。

材料(4人分)

豚ひき肉 200g

卵 1個

白みそ 大さじ1 1/2

シウウガ汁 少々

芽ヒジキ(水で戻したもの) 10g

酒 大さじ2

パン粉 大さじ3

チンゲン菜 1株

水 5カップ

酒 大さじ2

A シウウガ汁 大さじ1

塩 小さじ1

作り方

ボウルにひき肉と卵、みそ、シウウガ汁を入れてよく混ぜ合わせる。

ヒジキと酒、パン粉を



熱量 1人分 171kcal
(春日市食生活改善推進会)

に加え、粘りが出るまでよく混ぜる。
鍋に水を入れて火にかけて沸騰したら、直径3cmくらいの団子状に丸めて入れる。
アクをとって、食べやすい大きさに切ったチンゲン菜を入れ、Aで調味する。



イラストコーナー



イラスト：過子さん



イラスト：華さん



イラスト：アクアマロンさん



イラスト：プッチンさん

あなたのイラスト募集中

ハガキに縦書き、白黒で濃いめにはっきりと描いて、表に住所、氏名、電話番号を書いて送ってください。(ペンネームも可)

著作権の都合上、作品はオリジナルのものに限ります。

あて先 〒816-8501 春日市役所広報担当「みてみてきいて」係

掲載された人には図書券(500円分)を進呈します。

福岡法務局筑紫支局
無料法律相談

日時 3月3日(木)・17日(木)

午後1時～4時

場所 同支局1階相談室(筑紫野)

市二丁目中央5-14-7

定員 各6人(申込先着順)

申込方法 2月24日(木)午前8時30

分以降に電話で予約する

申込・問い合わせ先 同支局

☎(922)2881 ㊟(922)3342

福岡法務局筑紫支局

筑紫地区区定例人権相談

さまざまな人権問題に関する相談に人権擁護委員が心じます。気軽に相談してください。

日程・場所

3月1日(火) 春日市役所

3月3日(木) 大野城市総合福祉

センター(大野城市曙町2-2

1)

3月15日(火) 太宰府市役所(太

宰府市観世音寺1-1-1)

相談時間 午前10時～午後3時

問い合わせ先 同支局
☎(922)2881 ㊟(922)3342



その他

縦覧します

春日原東町3丁目、4丁目地区地区計画

1月に原案を縦覧し、利害関係者の意見を聞いた上で作成した

「春日原東町3丁目、4丁目地区地区計画」の最終案を縦覧します。

この地区計画は、対象地域の地権者や住民で構成する街づくり協議会において合意形成された「地区街づくり協定」の内容に基づいて市が決定します。

決定すると、住民自らが考えたルールが都市計画に反映され、法的効力を持つこととなります。

縦覧・意見書提出期間 2月16日

(水)3月2日(水)(土・日曜

日、祝日を除く)

縦覧時間 午前8時30分～午後5時

縦覧・意見書提出・問い合わせ先
都市計画課計画担当

☎(584)1111 ㊟(584)1143

期限は3月15日

確定申告と納税は正しくお早めに

平成16年分の所得税確定申告と納税の期限は3月15日(火)です。

例年、3月に入ると税務署などの窓口は大変混み合います。早めに申告書を提出しましょう。

問い合わせ先 筑紫税務署

☎(923)1400

福岡国税局ホームページ

<http://www.fukuoka.na.go.jp>



国保いろいろ

医療費を大切に

春日市の国民健康保険加入者一人当たりにかかった医療費が、平成15年度になって増加しています。これは、県内の96市町村中9番目の伸び率となっています。

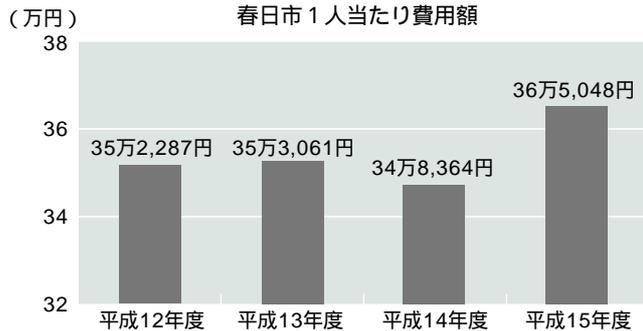
これらの医療費は、国などからの支出金と皆さんが支払う国民健康保険税によって賄われているため、医療費の増加は、保険税の引き上げにつながってまいります。

日ごろから健康維持を心がけ、医療費を大切に使いましょう。

問い合わせ先 国保年金課国保担当

☎(584)1111 ㊟(584)1141

春日市1人当たり費用額



医師・歯科医師・薬剤師の皆さん
届出と調査にご協力を

医師や歯科医師、薬剤師は、法律で2年に1度、「業務の種別」「業務に従事する場所」「登録年」などを保健福祉環境事務所に届ける義務があります。

届出票は県の保健福祉環境事務所にあります。
詳しくは問い合わせてください。

☎(513)5581 事務所
☎(592)8444

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境



放火による火災が頻発しています！

放火防止5カ条

昨年11月から1月にかけて、不審火による火災が連続して発生しています。
皆さんの生命や財産を守るためにも、一人ひとりはもちろん、地域全体で「放火防止5カ条」を実践しましょう。

家の周りには、燃えやすい物を置かない
夜間、建物の周囲や駐車場は、照明を点灯し、明るくしておく
空家や物置には鍵をかける
車やバイクなどのボディカバー、燃えにくいものを使用する
地域ぐるみで放火防止に取り組む

不審者を発見したら、最寄りの警察署や消防署に連絡してください。

問い合わせ先 春日・大野城・那珂川消防署
☎(584)1191 ☎(584)1200

こんにちは健康運動指導士です

腰痛を予防しよう！

腰痛の原因

現代病の一つである「腰痛」。その要因として、「骨や椎間板などの病気」「姿勢や体型」「重い荷物を運ぶ」「同じ姿勢を続ける」などが挙げられます。人間は立っている状態でも重い上半身を支えなければならぬため、腰椎には大きな負担がかかっています。今回は、日常生活の中の腰痛予防を考えます。

日ごろの姿勢に気をつけよう

腰痛予防でまず大切なのは、正しい姿勢で生活することです。
立つ あごを引き、背筋を伸ばして下腹に力を入れる。
歩く 立つ時の正しい姿勢から足を踏み出す。ひざは伸ばし、かかとから地面につける。
負担がかかりやすい動作に注意
腰に負担がかかりやすい動作
時には、次のような注意が必要

です。

炊事や洗顔 背中を丸めて前かがみになる姿勢になりやすいため、足元に高さ15～20cmの台を用意し、片足を台に乗せ、腰への負担を和らげる。
物を持ち上げる ひざを曲げてしっかりとしゃがみ込み、物を自分の体に引き寄せて腕で持ち上げるひざを伸ばしたまま持ち上げると、「ぎっくり腰」になりかねない。

腰痛予防体操(腹筋運動)

ひざを立てて仰向けになり、手を足の付け根に置く。



息をはきながら、両手をひざのほうへ滑らすようにして、床から背中を浮かせ、息を吸いながらゆっくり戻す。この動作を10～15回繰り返す。



鍛えて予防
腰痛予防には、体を支える腰部や腹部、脚部の筋肉を日ごろから鍛えておくことも大切です。
腹部の筋力を強化する腹筋運動や、腰部や脚部の筋力を強化するウォーキングを日常生活の中に取り入れましょう。

もし、痛みを感じた場合は、我慢をせず、安静にし、すぐに医療機関を受診しましょう。
健康運動指導士 山下信太郎

相談



このコーナーの詳しいことは、各窓口にお尋ねください。

法律相談

市無料法律相談(月1回)

2月16日(水)・3月16日(水) 受付8時50分 定員15人(9時の抽選で決定) 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

商工会無料法律相談(月1回)

3月2日(水)・4月6日(水) 受付8時30分~(窓口先着6人) 相談13~15時 春日市商工会 ☎(581)1407

県無料法律相談

毎週金曜日 13~16時 電話予約が必要(先着6人) 県民相談室(県庁内) ☎(651)1234

有料法律相談

月~金曜日10~19時 土・日・祝日10~13時 1人30分程度で料金は5,250円 電話予約が必要 天神弁護士センター ☎(741)3208

交通事故相談

県交通事故相談

月~金曜日 9~17時 県交通事故相談所(県庁内) ☎(622)0403

県巡回交通事故相談(月1回)

毎月第2火曜日 受付10~15時 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

交通事故被害者電話相談

月~金曜日 13時~16時 交通事故被害者サポートセンター ☎(741)2270

犯罪被害の相談

犯罪被害者の電話相談

毎週火曜日 16~19時 天神弁護士センター ☎(738)8363

子どもに関する相談

子育て・子どもの悩み相談

月~土曜日(祝日を除く) 9時30分~18時 子育て支援センター家庭児童相談室(すくすくプラザ内) ☎(584)1015

子ども・家庭電話相談

年末年始を除く毎日 9時~17時30分 県看護等研究研修センター ☎(733)8400

子どもの人権110番(電話相談)

毎週土曜日 12時30分~3時30分 天神弁護士センター ☎(752)1331

障害者のための相談

福岡県障害者110番

月曜日を除く毎日 9~16時 県クローバープラザ内 ☎(584)0039 〇(584)3354

聴覚障害者のためのFAX悩み相談

月~金曜日9~18時・土曜日9~13時 福岡いのちの電話 〇(721)4343

女性のための相談

夫や恋人からの暴力、セクハラ相談

月~金曜日 10~17時 ちくし女性ホットライン ☎(513)7335

女性のための総合相談

月曜日を除く毎日 受付9時30分~16時 あすばる相談室(県クローバープラザ内) ☎(584)1266

性犯罪などの電話相談

月~金曜日 8時30分~17時15分 福岡県警ミズ・リリーフ・ライン ☎(632)7830

痴ほう相談

痴ほう相談

月~土曜日 8時30分~18時30分 かすがの郷在宅介護支援センター ☎(595)8188

高齢者のための相談

シルバー110番

月曜日を除く毎日 9~16時 県クローバープラザ内 ☎(584)3344

人権についての相談

定例人権相談(月1回)

3月1日(火)・4月5日(火) 10~15時 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

人権相談

月~金曜日 8時30分~17時 福岡法務局筑紫支局 ☎(922)2881

消費生活相談

春日市消費生活相談

毎週月・木曜日 10~15時 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

福岡県消費生活相談

月~金曜日 9~17時 消費生活センター ☎(632)0999

クレジット・サラ金電話相談

月~金曜日 18~20時 福岡県司法書士会 ☎(722)4131

悩みの相談

心配ごと相談

毎週水曜日 10~15時 春日市社会福祉センター4階 ☎(581)7225

不安・悩み電話相談

24時間いつでも可 福岡いのちの電話 ☎(741)4343

土地・建物の相談

不動産相談

毎月第1・3木曜日 13~16時 県民相談室(県庁内) 電話予約が必要 ☎(651)1234

住宅相談

月~金曜日 10~17時 住宅情報プラザ福岡(県建築住宅センター内) ☎(725)0876

教歩道



久しぶりの受賞

各自治体が発行する広報物を対象にした広報コンクールがありま
す。春日市は、昨年、ホームペ
ジが県特選に選ばれましたが、広
報紙はここ数年、受賞から遠ざか
っていました。県内には広報あか
いけなど全国的に有名な広報紙も
あり、担当者の情熱が伝わる内容
の濃い紙面には、いつも感心させ
られていました。見習って、年に
一度くらいは特集を組まなきゃ
と思いつけたここ1、2年。よう
やく重い腰を上げ、川を中心に取
り組んだのが、「市報かすが12月15
日号」でした。特集記事は、「防犯」
。普段以上に企画や構成に時間をか
けての話し合い。また、地域で防
犯活動に取り組む人たちが自治会
警察などに何度も足を運び、取材
を重ねました。この取材を通じて
痛感したのは、地域住民の力の
大きさ。これを余すところなく表
現することには苦労しましたが、そ
の甲斐あってか、佳作受賞とい
う吉報が舞い込みました。早速、祝
賀会を開く予定でしたが、肝心の
川が突然のぎっくり腰!会の延期
に落胆しながら、最終校正を過ぎ
た今、川に代わり大慌てでこの散
歩道を書いていきます。

k & u

新婚夫婦の幸せを祈り 春日神社で「婿押し祭り」

約400年もの歴史を持つ国指定重要無形民俗文化財の「婿押し祭り(若水祭)」が、1月14日、春日神社で行われました。

これは、前年に結婚した氏子の夫婦を祝福する祭りで、今年は4組の夫婦が参加しました。

祭りは、氏子たちへの夫婦紹介に続き、締め込み姿の新

郎や氏子約50人が勢いよく御池へ。神酒樽を割って縁起物の木片を奪い合う「樽せり」の勇壮な姿に、訪れた多くの見物客からは歓声が上がっていました。

また、同日、市内数カ所で左義長(どんど焼き)も行われ、地域の住民がしめ縄などを持ち寄り、無病息災を祈願しました。



神酒樽の酒を一気に飲み干す氏子



白水八幡宮の境内で行われた左義長

福岡徳洲会病院 津波被災地のプーケット島で医療協力



スライドで現地の惨状を説明する原野医長

スマトラ沖大地震津波の被災地プーケット島で救援医療にあたってきた福岡徳洲会病院の医師らが、1月19日、同病院内で職員を対象に帰国報告会を開きました。

この活動は、常時、災害時の医療協力体制を整えている医療法人徳洲会が、発生直後から2週間、全国から集まった医師や看護婦など35人を派遣したもので、

報告会では、同法人専務理事の新井英和さんと同病院救急総合診療部医長の原野和芳さんが、現地の惨状を説明した後、悪条件の病院を回って約1000人の治療に携わったことなどを話しました。

二人は、今回の経験を基に「大災害時の救援拠点は医療施設が担っています」と病院の使命と医療従事者の自覚を参加者にうながしていました。

なお、この医療協力では、インドネシア・バンダアチユを含め、最終的に89人が派遣されました。

市の人口 (1/15現在)

市の人口	109,795人
女 55,922人	男 53,873人
世帯数	42,867世帯

表紙の写真 1月14日の婿押し祭りでの「樽せり」の様子。御池の周りには、氏子たちの勇壮な姿を一目見ようと、県内各地から多くの人が集まりました。

奴国写真館
どば 土馬 2

しろうずはちまんくう
白水八幡宮周辺で確認された中世から近世にかけての武士の屋敷(上白水館跡)から、当時の生活道具と共に出土しました。犬のようですが、たてがみや人が乗っている表現から馬ということがわかります。表面に白い顔料を塗った跡もあり、大きさやかわいらしいつくりから、玩具とも考えられます。

中央は長さ7.3cm、高さ5.2cm
中世～近世

(奴国の丘歴史資料館)